

市議会だより

かいなん



介護予防いきいき健康運動教室(海南保健福祉センター)



No. **54**
2018.8.1

6月定例会

5月臨時会

6月定例会一般質問	2
5月臨時会議案の審議結果	9
新しい議会構成	10
6月定例会議決内容	14
6月定例会議案の審議結果	16
政務活動費収支報告	18

一般質問

6月定例会では、6月12日、13日、14日の3日間にわたり、
12人の議員が一般質問を行いました。



ここが
聞きたい!!
12人が市政を問う

1 上村 五美（3ページ）

- ・洪水対策におけるため池の活用について

◎人口減少地域における土地の固定資産税制について

2 中西 徹（3ページ）

- ◎道の駅構想について
- ・災害復旧事業について

3 磯崎 誠治（4ページ）

- ◎道路を最大限活用した活性化事業について
- ・自主防災活動に支障を来す廃屋や高齢化対策について

4 東方 貴子（4ページ）

- ◎国民健康保険財政の安定化について
- ・女性が安心して働くことができる職場環境整備について
- ・みらい子ども園の現状について

5 橋爪 美恵子（5ページ）

- ・道の駅の計画について
- ◎巨大風力発電事業の問題点について

6 森下 貴史（5ページ）

- ・学校における「がん教育」について
- ◎市営住宅について

7 川端 進（6ページ）

- ・消防行政について
- ・教育支援について
- ・文化財保護法改正について
- ◎自治体補助金の見直しについて
- ・二元代表制の確立について

8 中家 悦生（6ページ）

- ◎コミュニティバスに関する市民の声から
- ・海南保健福祉センターの多目的ホールの機能改善を求める

9 栗本 量生（7ページ）

- ◎職員体制について

10 和歌 真喜子（7ページ）

- ◎地域公共交通について
- ・市道の改修について
- ・（仮称）市民交流施設について

11 岡 義明（8ページ）

- ◎「核兵器廃絶平和宣言都市」の推進について
- ・「子育て世代の暮らしを応援」～学校給食費への助成で魅力ある海南市に

12 瀬藤 幸生（8ページ）

- ◎重根メガソーラー発電計画について
- ・介護保険制度の改定に伴う影響について

※ ◎の質問の概要を掲載しています。



上村 五美 議員

旧市街地の固定資産税評価額が高いのは疑問

●特定の地域の評価額を下げることは困難

問 海南市の固定資産税の算出方法は、国が定めた固定資産評価基準に基づき、市が固定資産評価額を定め、固定資産税額を決定する。

答 海南市の固定資産税の算出方法は、国が定めた固定資産評価基準に基づき、市が固定資産評価額を定め、固定資産税額を決定する。

問 現在、まさに創生している重根地区の区画整理された地域と、かつて栄えていた海南駅前周辺の地域、それぞれの代表的な土地の固定資産評価額は、平成30年度は、重根地区で1㎡当たり約3万2千円、海南駅前地区で7万7千円である。

答 市としては、現行の制度では国、県、不動産鑑定士による価格を基に評価額を算定しなければならぬことから、一部の特定地域の評価額を下げることは極めて困難である。

問 海南駅前につながる熊野街道沿いの旧市街地の評価額は、1㎡当たり約3万4千円である。

答 衰退している旧市街地の方が、創生している重根地区より固定資産税が高いのは疑問である。いま一度、実勢価格を吟味して、旧市街地の固定資産評価額を下げるべきではないか。

問 市としては、現行の制度では国、県、不動産鑑定士による価格を基に評価額を算定しなければならぬことから、一部の特定地域の評価額を下げることは極めて困難である。

答 市としては、現行の制度では国、県、不動産鑑定士による価格を基に評価額を算定しなければならぬことから、一部の特定地域の評価額を下げることは極めて困難である。



問 域の評価額を下げることは極めて困難である。固定資産評価額を正な価格とするよう努められるとともに、旧市街地の再生を進め、その固定資産税額に見合うような地域創生を目指し、進んで行ければと考える。

道の駅整備の今後のスケジュールは

●事業が早期に実現するよう国と連携を図りたい

中西 徹 議員



問 道の駅の具体的な場所、整備構想は、道の駅整備を検討しているのは、下津町小南地区にある国道42号沿いのデیلیーヤマザキ付近であり、にぎわいの創出拠点として、道の駅自体が目的地となり、市の特産品や観光資源を生かして人を呼び、仕事を生み出すことに期待している。整備方法については、国と市が一体となって整備する「一体型」を目指しており、国が駐車場、休憩施設、トイレ、情報提供施設を整備し、市は観光情報発信、物産販売所、レストラン、第二駐車場等の施設の整備を考えている。

答 道の駅では、下津町地域の特産品であるミカン、キウイ、ビワなどの販売による地域振興や、国宝建造物がある長保寺や善福院、また橋本神社などの観光資源を活用したサービスを提供できると考えるが、市としての考えは。

問 道の駅では、下津町地域の特産品であるミカン、キウイ、ビワなどの販売による地域振興や、国宝建造物がある長保寺や善福院、また橋本神社などの観光資源を活用したサービスを提供できると考えるが、市としての考えは。

答 下津町地域は、農産物、海産物が取れる地域であり、直接販売できる仕組みを作ることによって農水産業の振興を図りたい。また県内の国宝建造物7つのうち4つが下津町地域にあること、橋本神社がお菓子の神様やミカン発祥の地であることなど、歴史・文化を活用しながら関係機関とタイアップし観光振興に取り組みたい。



道の駅のイメージ図

バイパス道路周辺の地域活性化を

●道の駅開設とともにイベントなども考えていく

磯崎 誠治 議員



問 阪井バイパスが間もなく完成する見込みであるが、木津バイパスと阪井バイパス周辺地区の活性化につながる事業展開や施策などについて考えているのか。

答 道路整備とともに周辺地区の活性化につながる取り組みが必要である。県や近隣市町と連携を図り、広域的なイベントの実施に向けて今後検討していく。

問 下津町小南地区に「道の駅」計画がある。この計画がうまくいけば下津町地域だけでなく市全体にとってもにぎわい再生のまたとないチャンスとなってくる。周辺地域の方々への説明はどのように行い、周辺地域の方々からはどのような意見があったのか。

答 まちづくり部内で4つの班を編成し、分担して整備予定地の地権者や隣接地となる地区の方々のお宅を訪問し、事業の構想を説明させていただき、意見をお聞きしたところ、周辺地域の方々の意見のほとんどは「地域にとって良いことだ」「協力する」「活性化が必要」など計画に賛同いただけるものであった。

問 国道や県道沿いの廃店舗の利活用を市で考えられないか。現時点では難しいが、どのような形で活用できるのか、先進事例を調査研究していく。



長野県松本市の道の駅

一般質問



東方 貴子 議員

第三者行為求償事務の周知に係る医療機関への働きかけは

●医師会を通じ、ポスター掲示を依頼

問 国民皆保険制度の下、ラストリゾー

問 第三者行為求償事務の実績は。

答 平成25年度は約600万円、平成28年度は約1千万円等となっている。

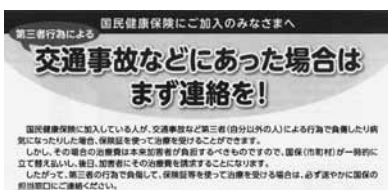
問 市への届け出が必要とのことだが、周知啓発はどのように行っているのか。

答 納税通知書や保険証の発送の際、チラシを同封している。また、市報やホームページでの周知、本庁等にポスターの掲示をしている。

問 被害者が医療機関を受診する際、医師はその原因がわかる

答 第三者行為求償事務とは、交通事故等、第三者による行為で負傷した場合などは、治療費は本来加害者が負担すべきものである。加害者にその費用を市が請求することである。請求に当たっては、被害者から市への届け出が必要となっている。

問 被害者が医療機関を受診する際、医師はその原因がわかる





橋爪 美恵子 議員

風力発電事業について 住民とともに反対すべき では

●住民に対し十分な説明を行うよう意見を述べたい

問 (仮称) 海南・紀の川風力発電事業の計画に変更があったが、住民の反対の声と内容をつかんでいるか。

答 この事業は当初の計画から二つに分割され、本市に関係のある(仮称)海南・紀美野風力発電事業は、方法書では単機出力4500キロワット、15基程度の設置となっている。住民からは主に騒音や低周波音による健康被害への影響や地形の改変による土砂災害などを懸念する意見や事業完了後の撤去についても意見があり、事

業者の説明に対して住民の理解を得られず不安が解消されていない。

問 既存の風力発電事業とある区との間でお金を渡し苦情を言わせないという覚書が明らかになった。市長の考えはどうか。

答 覚書については把握できていない。地区住民との協議を経て締結されたものと考えている。

問 事業者は、時にお金を渡すけれども苦情を言わせないという企業倫理に欠けるやり方を取る。今回の風力発電事業についても

住民とともに反対していくべきではないか。

答 既設風力発電機の影響など、地域の実状を踏まえて事業計画に反映させることを求めるとともに、住民の不安が払拭(はらいつく)できない状況を重く受け止め、丁寧な対応を求める意見を述べていきたい。



大窪地区の風力発電

市営住宅入居者が行う手続きの簡略化を

●郵送でも手続きができるようにする



森下 貴史 議員

問 市営住宅の入居者は、収入申告のため市役所や支所へ毎年足を運ばなければならず、高齢者にとっては負担となっているとの声を聞く。この方法を改善することはできないか。

答 入居者の高齢化が進む中、市役所や支所の窓口まで出向き、証明書等を取得いただくことは大きな負担になることから、今年度から窓口にお越しただかなくても手続きができるよう、規則改正を行う準備を整えている。

問 市営住宅への入居要件として、連帯保証人2人が必要とのことだが、今後、単身の高齢者が市営住宅への入居を希望した場合、保証人の確保が困難なケースがあると考えます。また、国土交通省においては、自治体に示し

てきた「公営住宅管理標準条例案」という条例ひな型を見直し、連帯保証人を必要としないこととする通知を出した。

答 保証人については、緊急的な連絡先という側面もあることから、法人保証人を認めていくことは考えていない。しかし、国においては保証人の確保が困難な方について、技術的助言も出されていることから、今後は、県や他市町村とも情報共有を行い検討したい。



七山団地

補助金改革に向け第三者機関の設置を

● 慎重に研究したい

川端 進 議員



問 人口減少社会を迎え、各地方自治体

では税収が減少している中、市内各団体へ交付する補助金の見直しが必要となっている。本市が支出する補助金はいかほどか。

また、補助金改革の意義をどう考えるか。

答 平成29年度決算見込みで約6億1千万円を支出した。

補助金の見直しについては行政改革の一環として、その必要性、費用対効果、経費負担の在り方を検討し、整理・合理化を進めてきた。また、毎年度の事務事業評価や予算査定の中でも見直している。

問 自治体機構には、部課ごとに関係団

体が存在し、日頃これらの団体と接して業務を執行している担当セクションは「補助金の見直しを行えば団体との協力関係が崩れる」

と考え、改革の行く手を困難にしている。こ

のため、補助金改革は行政内部だけの検討にとどめずに第三者機関を設け、関係団体とのしがらみも第三者機関の委員の目で見直せばよいと考える。地方自治法第138条の4第3項の付属機関を設置して検討を進めることを要請する。

答 第三者機関設置による補助金改革については、外部の方々に評価していただくことも有効な手だての一つと考えるので、今後慎重に研究したい。



一般質問



中家 悦生 議員

利用者増の路線の課題を優先すべき

● めりはりの利いた対応を検討したい

問 小野田グリーンランド内にコミュニティバスを通してほし

いと住民の声を伺ったが。

答 全ての自治会を通ると運行時間が長くなる。事業者からは60分以内が一般的との助言があり、当該自治会とは意見交換を行いつつ路線上のバランスを考慮し検討したい。

問 小高い場所の団地であり、バス停まで坂道で距離もある。

交通弱者の苦勞を十分考慮し早期の検討を。

答 早い時期に協議し、検討する。

問 七山線の朝の児童の利用者数は。

答 本年5月の実績で1日当たり10人程度が利用している。

問 保護者からの要望や利用者増の現状から、火曜日、木曜日を追加運行できないか。

答 七山線の1便当たりの乗車率は他の路線に比べ増加傾向にある。現在、7車両で10路線をやりくりして

おり、どの路線も運行曜日の追加は車両と乗務員の確保が課題である。七山線でも、利用状況の推移や運行体制の調整などの研究を行

い、経路のバランスを保ちながら随時見直しの検討を行いたい。

問 利用者増の路線は増便という、めりはりが必要では。

答 国、県、事業者など関係機関と協議しながらめりはりの利いた対応を検討したい。



海南市コミュニティバス



栗本 量生 議員

臨時職員数の公表は 進んでいるか

ホームページ上で公開している

問 各部署の事務処理マニュアルについて昨年6月定例会で質問を行ったが、その後の取り組み状況は。

答 係長級以上の職員を対象に研修を実施し、業務改善を専門とするコンサルタントの継続的支援を得ながら実地研修を行い取り組んでいく。

問 臨時職員数の公表について、以前、平成29年度から臨時職員数の公表に向け検討したいとの答弁があったが、その後の取り組みはできているか。

答 県内各市では公表している事例は確認できなかったが、本市としては公表することが望ましいと判断したので、ホームページ上で公開している。

問 本市における職員の人事異動の目的、効果、方法についての基本的な考えは。

答 適材適所の人員配置を原則としつつ、一般事務職員の異動については、3年から5年の周期をめどとして実施している。エキスパートの配置については、行政サービスの安定という面では効果的

と考えられるが、当該職員に頼り過ぎてしまうことによる弊害や事業のマンネリ化につながることも懸念される。また、他の分野での適性を見極め、さらなるスキルアップを促すという点においても定期的な異動は必要であると考えている。



庁内執務風景

デマンド方式のコミュニティバスの導入を

●路線の一部でもデマンド方式が可能か検討したい

和歌 真喜子 議員



問 コミュニティバスも通っていない地域の今後の交通対策について、どのように考えているのか。

答 民間バス、コミュニティバスが通っていない地域の交通対策については、今後、地区の要望などを踏まえた上で、地区と協議しながら意向調査を行い、国、県、警察、事業者などの関係機関とも協議しながら検討する。

問 市内は狭い道路が多いので、タクシーのような小型の車両で、デマンド方式のコミュニティバスが良いのではないかと。予約制なので、利用者がいないときも運行している本市のコミュニティバスより効率的である。デマンド方式のコミュニティバスを採用する考えはないか。

答 利用者や地区、事業者、国、県など

関係者と協議し、路線の一部でもデマンド方式が可能かどうか検討したい。

問 重要な幹線交通機関とコミュニティバスが交差接続するところにバス停を作り、運行時間を合わせ、乗り換え時間を短くすれば、利用者の利便性も上がる。そのような連携は市と事業者の双方にメリットがあるが、どう考えるか。

答 利用者の意見を聞き、市民の利便性向上と、市と事業者双方に良い持続可能な公共交通を目指したい。



みなベコミバス（デマンドタクシー方式）

「核兵器廃絶平和宣言都市」について 市長の所見は

●さまざまな機会を捉えて発信していく必要がある

岡 義明 議員



問

広島、長崎への原
子爆弾投下による

現在までの総死者数は
60万人を超すといわれ
ている。昨年「核兵器
禁止条約」が国連で採
択され、同年12月には
本市議会でも「核兵器
廃絶平和都市宣言」が
全会一致で採択された。
このことは、本市とし
ても、ひととき意義深
い歴史を刻んだものと
考える。

答

「核兵器廃絶平和宣
言都市」について、市長
の基本的な所見を伺う。
世界の恒久平和は
人類共通の願いで
あるとともに、世界唯
一の被爆国である我が
国においては、特に核
兵器の廃絶は等しく願
うところである。

本宣言を契機とし、

あらゆる国の非核と不
戦の願いをかなえるべ
く、議員の皆さま方の
理解と協力をいただき
ながら、さまざまな機

会を捉えて核兵器廃絶

と戦争の悲惨さ、平和
の尊さを発信していく
必要があると考えている。

問

広くアピールする
ために、(仮称)市
民交流施設を活用して
はどうか。

答

施設のギャラリー
スペースを活用し、

核兵器廃絶に関する展
示や、戦争や核兵器に
関連した図書の特設コ
ーナーを設けることも
考えられる。また、情
報発信として電子掲示
板の活用も考えられ、
今後の運営方針等を検
討する中で工夫しなが
ら取り組んでいきたい。



一般質問

問

重根地区における
太陽光発電施設建
設計画が明らかになる
につけ、地区住民に不
安が広がっている。4
月23日の事業者主催の
説明会について、市は
内容を把握しているか。

答

3月23日公布の
「和歌山県太陽光
発電事業の実施に関す
る条例」に即して今後
の対応の説明が行われ
た、と地元自治会関係
者からは聞いている。

問

県に林地開発に係
って本市が提出し
た意見の内容は。

答

事業者と地域住民
の間で十分な合意



瀬藤 幸生 議員

メガソーラー発電への 市民の不安の払拭は

●県条例に基づき県に意見を述べる

問

形成が見られないので、
住民の不安や疑問を払
拭した上で事業に取り
組むよう求める旨を記
載した。また法定外公
共物及び調整池の維持
管理等については、市
自治会、事業者の3者
間で合意の下、協定書
に明記すること、とい
う意見を提出している。

答

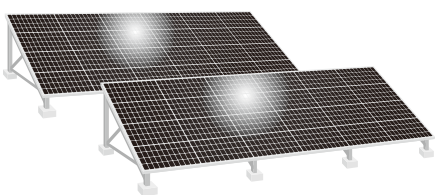
県条例により、住
民説明会には誰で
も出席し、意見を述べ
られるようになる。市
もその市民の意見を踏
まえ、県に意見を述べる。

問

県条例が6月22日
に全面施行された
後の状況の変化につい
て説明願う。

答

県条例の認定を受
けるための認定基
準が新たに追加され
ており、今よりも具体
的な事業計画が公表さ



5月 臨時会

4月の一般選挙後初の議会となる平成30年海南市議会5月臨時会は、5月10日から14日までの5日間の会期で開かれました。

臨時会では、議長、副議長の選挙や議席の決定を行った後、常任委員会等の委員の選出、一部事務組合等の議会議員の選挙、諮問機関等の委員等の選出を行いました。

また、市長から専決処分事項の報告と人事案件の議案5件が、議員からは委員会条例改正の議案1件が提出され、それぞれ可決、承認、同意しました。

議案の審議結果

議案番号	議案名	結果
報告第1号	専決処分事項の報告（海南市税条例の一部を改正する条例）	全会一致で承認
報告第2号	専決処分事項の報告（海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	賛成多数で承認
報告第3号	専決処分事項の報告（平成29年度海南市一般会計補正予算（第9号））	賛成多数で承認
報告第4号	専決処分事項の報告（平成29年度海南市水道事業会計補正予算（第3号））	全会一致で承認
議案第34号	海南市監査委員選任の同意	全会一致で同意
発議第2号	海南市議会委員会条例の一部を改正する条例	全会一致で可決

賛否の分かれた議案の表決結果

会派・議員名 議案番号等	日本維新の会		公明党		日本共産党 海南市議会議員団				市政クラブ			市民クラブ			自由クラブ				無所属	結 果	
	黒原章至	上村五美	中家悦生	森下貴史	岡義明	橋爪美恵子	瀬藤幸生	和歌真喜子	磯崎誠治	栗本量生	宮本憲治	宮本勝利	川崎一樹	榊原徳昭	米原耕司	中西徹	片山光夫	川口政夫	東方貴子		川端進
報告第2号 報告第3号	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	承認

【○…賛成 ×…反対】
※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

監査委員に選任された議員	榊原 徳昭
--------------	-------

討論

○報告第2号

【反対】市には国民健康保険税額を自ら決める権限があるにもかかわらず、国の法律改正に伴い専決処分によって条例改正されたことは適当ではない。また、平成29年度の国民健康保険特別会計の決算見込みは黒字であり、それを活用して負担軽減を行うべきで、軽々に賦課限度額を引き上げるべきでない。

（橋爪 美恵子議員）

○報告第3号

【反対】駅東土地区画整理事業については、事業がなかなか進んでおらず、駅周辺では空き地や空き家が増え、地域環境が悪化している状況で、お住まいの方々は悲痛な声を上げている。今のうちに計画をきちんと見直して、早期完成できるようにすべきと考えるので、承認できない。

（岡 義明議員）

新たに20人体制でスタート

5月臨時会において、議長・副議長の他、議席番号や各委員会等の構成が決まりました。

議長・副議長就任のご挨拶

議長 川崎 一樹
副議長 宮本 憲治

市民の皆さまには、常日頃から本市の議会活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たちは、平成30年5月臨時会におきまして、それぞれ議長、副議長に選出されました。

今、その使命と責任の重大さに身の引き締まる思いをいたしてございます。

さて、これまで進められてきた議会改革の取り組みは、本年4月議会の基本的な理念や役割、議員活動の原則等を定めた議会基本条例として根を下ろしました。

その歩みを止めることなく、この条例に組み込まれた「開かれた議会」、「活力ある議会運営」、「積

極的な政策提言」を推し進め、二元代表制の一翼を担う議会として、市長を先頭とする当局との健全な緊張関係を保ちながら、真摯な議論によって、有効な施策の推進に努め、諸課題の解決に向け取り組んでまいる所存でございます。

社会構造の変化により、地方自治体の果たすべき役割はますます大きくなる中、海南市議会の良き伝統を守りながらも、時代が求めている役割を十分果たすため、もとより微力ではありますが、使命達成のため力を合わせ最善を尽くす決意でございます。

今後とも、皆さま方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。



5 和歌 真喜子 (59)

- ①日本共産党
海南市議会議員団
- ②船尾



4 中家 悦生 (56)

- ①公明党
- ②椋木



3 森下 貴史 (52)

- ①公明党
- ②下津



2 瀬藤 幸生 (64)

- ①日本共産党
海南市議会議員団
- ②溝ノ口



1 橋爪 美恵子 (60)

- ①日本共産党
海南市議会議員団
- ②塩津

副議長



15 栗本 量生 (75)

- ①市政クラブ
- ②且来



14 磯崎 誠治 (72)

- ①市政クラブ
- ②方



13 宮本 憲治 (47)

- ①市政クラブ
- ②藤白



12 片山 光生 (78)

- ①自由クラブ
- ②黒江



11 東方 貴子 (55)

- ①自由クラブ
- ②冷水

市議会の あらまし

市議会は、条例や予算・決算、また重要な契約など、市の重要な事項について、議決の形で意思決定を行うことを主な役割としています。

この他、議会は、執行機関の行財政の運営や事業の実施または事務処理が、適法・適正になされているか、監視の役割を果たすことも大切な役目となっています。

市議会議員の任期は法律で4年と定められています。



海南市議会の定例会は、おおむね3月、6月、9月、12月に招集されます。また臨時会は、必要がある場合に、特定の事件に限って審議するために臨時招集されます。なお市議会のホームページでは、本会議の会議録を閲覧することができ、また本会議及び委員会の録画配信も行っています。



かわぐち まさお
10川口 政夫(58)

- ①自由クラブ
- ②下津



なかにし とおる
9中西 徹(45)

- ①自由クラブ
- ②上



うえむら いつみ
8上村 五美(57)

- ①日本維新の会
- ②名高



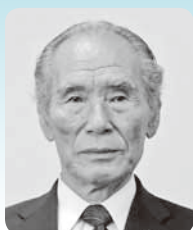
くろはら しょうじ
7黒原 章至(54)

- ①日本維新の会
- ②阪井



おか よしあき
6岡 義明(62)

- ①日本共産党
海南市議会議員団
- ②藤白



みやもと かつとし
20宮本 勝利(76)

- ①市民クラブ
- ②藤白



さかきばら のりあき
19榊原 徳昭(69)

- ①市民クラブ
- ②大野中



よねはら こうじ
18米原 耕司(51)

- ①市民クラブ
- ②日方



かわさき かずき
17川崎 一樹(61)

- ①市民クラブ
- ②重根



かわばた すすむ
16川端 進(76)

- ①無所属
- ②鳥居

議 長

※議席番号 氏名(年齢)、①会派名、②住所 (年齢は、平成30年5月1日現在です。)

委員会等の構成を紹介します

◎……委員長

○……副委員長

常任委員会

それぞれ所管する事項について専門的に審査、調査、研究を行います。

総務委員会

総務部、出納室、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、消防本部・消防署・消防団の所管に関する事項、他の委員会の所管に属さない事項を所管します。

[後列左から] 川崎一樹 上村五美 岡 義明 川端 進

[前列左から] 宮本勝利 ◎川口政夫 ○栗本量生



建設経済委員会

まちづくり部、水道部、医療センター、農業委員会の所管に関する事項を所管します。

[後列左から] 磯崎誠治 中西 徹 瀬藤幸生

[前列左から] 片山光生 ◎米原耕司 ○森下貴史



教育厚生委員会

くらし部、教育委員会の所管に関する事項を所管します。

[後列左から]

宮本憲治 榊原徳昭 黒原章至 中家悦生

[前列左から]

和歌真喜子 ◎橋爪美恵子 ○東方貴子



予算決算委員会

予算及び決算に関する事項を所管します。

◎川端 進 ○岡 義明 (※議長を除く全議員19人)

議会広報委員会

議会だよりの他、議会ホームページなど議会広報に関する事項を所管します。

◎中西 徹 ○東方貴子 和歌真喜子
栗本量生 森下貴史 上村五美
(※写真は20ページに掲載)

議会運営委員会

議会の運営や会議規則、委員会条例及び議長の諮問に関することについて協議するとともに、議会運営委員会の所管に関する議案、陳情等を審査します。

◎宮本勝利 ○栗本量生 榊原徳昭
岡 義明 黒原章至 東方貴子
川口政夫 橋爪美恵子 中家悦生

特別委員会

議会改革特別委員会

議会基本条例の推進について調査・研究を行います。（※平成30年6月15日設置）

◎榊原徳昭 ○川端 進 上村五美 瀬藤幸生
米原耕司 川口政夫 片山光生 森下貴史
栗本量生 橋爪美恵子

一部事務組合議会

国民健康保険野上厚生病院組合議会	橋爪美恵子 中家悦生 川端進
海南海草老人福祉施設事務組合議会	森下貴史 上村五美 中西徹 栗本量生
海南海草環境衛生施設組合議会	瀬藤幸生 岡義明 川口政夫 片山光生 栗本量生 米原耕司 榊原徳昭
五色台広域施設組合議会	瀬藤幸生 森下貴史 黒原章至 磯崎誠治
紀の海広域施設組合議会	和歌真喜子 東方貴子 栗本量生 宮本勝利

広域連合議会

和歌山県後期高齢者医療広域連合議会	橋爪美恵子
-------------------	-------

諮問機関等

国民健康保険運営協議会	橋爪美恵子 黒原章至 東方貴子 栗本量生 米原耕司
都市計画審議会	中家悦生 磯崎誠治 宮本勝利
和歌山下津港整備・振興促進協議会	川崎一樹 米原耕司
和歌山下津港(海南地区)津波対策協議会	川崎一樹 宮本憲治
国道42号・有田海南間整備促進協議会	川崎一樹 米原耕司
国道370号海南紀美野間改修促進協議会	川崎一樹 米原耕司 宮本憲治
国道424号海南有田川間改修促進協議会	川崎一樹 宮本憲治 上村五美 森下貴史 中家悦生
県道海南金屋線改修促進協議会	川崎一樹 宮本憲治 宮本勝利 瀬藤幸生 黒原章至
第二阪和国道延伸促進期成同盟会	川崎一樹
和歌山県高規格幹線道路建設促進委員会	川崎一樹
府県道泉佐野岩出線等整備促進期成同盟会	川崎一樹
京奈和関空連絡道路建設促進期成同盟会	川崎一樹
海南・海草議会議員連絡協議会	川崎一樹 森下貴史 和歌真喜子 岡義明 上村五美 東方貴子 片山光生 宮本憲治 磯崎誠治 榊原徳昭

市議会だよりへのご意見をお聞かせください

よりよい紙面とするため、議会だよりに関する皆さま方のご意見等お寄せください。

海南市議会事務局

〒642-8501 海南市南赤坂11番地
TEL 073-483-8700
FAX 073-483-8703
Eメール gikaij@city.kainan.lg.jp
ホームページ
<http://www.city.kainan.lg.jp/shigikai/>

議会を傍聴しませんか

9月定例会は9月6日に開会する予定です。

市議会では、市民の皆さまの生活に密着したさまざまな問題が審議されています。市政を知る機会にもなりますので、ぜひ傍聴にお越しください。

傍聴席入口には傍聴者目安箱を設置していますので、傍聴の際のご意見・ご感想をお寄せ下さい。



6月 定例会

平成30年海南市議会6月定例会は、6月7日から6月28日までの22日間の会期で開かれました。

この議会には、市長から条例の改正・廃止や補正予算、人事案件など議案13件が提出され、それぞれ可決、承認、同意しました。

また、議員から意見書案1件と、特別委員会設置についての議案1件が提出され、可決しました。

在宅育児支援事業給付金の支給が始まります

予算額 1,125万円

議案第 39 号 平成 30 年度海南市一般会計補正予算（第1号）

県からの受託事業として、生後2カ月を超え、満1歳に満たない多子世帯の乳児を家庭で養育する方に対し、第2子以降（第2子は所得制限あり）の乳児1人につき月額1万5千円（1人につき上限15万円）の給付金を支給します。ただし、児童手当を受給していることや、育児休業給付金を受給していないことなどの支給要件があります。

こんな質問がありました

問：申請の時期等のスケジュールは。

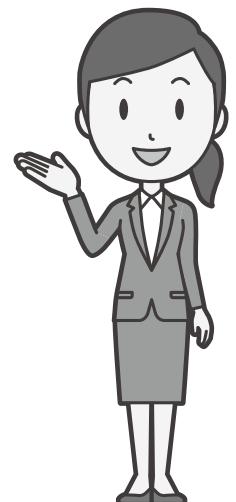
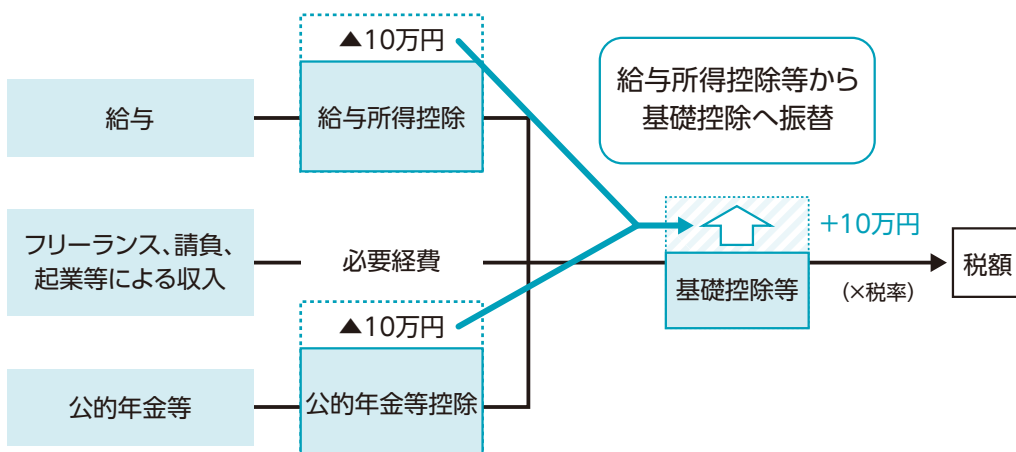
答：申請については、市報8月号に記事を掲載し、8月上旬から申請の受け付けを開始する。支給については、年2回の支給を検討しており、具体的には、4月から8月までの受け付け分を1回目の支給とし、9月から3月までの受け付け分を2回目の支給とすることを考えている。



個人住民税にかかる控除を見直します

議案第 35 号 海南市税条例等の一部を改正する条例

働き方の多様化を踏まえ、さまざまな形で働く人を応援する観点から、給与所得控除・公的年金等控除の控除額を一律10万円引き下げ、基礎控除の控除額を一律10万円引き上げます。



※給与所得と年金所得の双方を有する方については、片方に係る控除のみが減額されます。

温山荘プールを廃止します

議案第 38 号 海南市温山荘プール条例を廃止する条例

建築後 50 年近くが経過し老朽化が著しいことから、平成 31 年 3 月 31 日をもって海南市温山荘プールを廃止します。

こんな質問がありました

問：廃止することに至った協議の経過は。

答：指定管理者からこれ以上維持していくのは困難ではないかとの指摘があり、これを受け協議を行い、市民の利用率が3割を切っていること、年間の稼働日数が 50 日程度であること、改修するとなると大規模改修が必要で新築整備に匹敵する費用が要ること、市内には市民温水プールや下津室内プールがあり、広域的には県営の秋葉山公園県民水泳場があることなどを勘案し、廃止やむなしとの結論に至った。



建設経済委員会による現地視察の様子

問：夏場の 50 日程度で 9 千人から1万人のにぎわいを創出する施設を廃止することについてどのように考えているのか。

答：一定のにぎわいづくりに供する施設であると認識しているが、他の施策によりにぎわいを創出することも可能であり、日本遺産などの観光施設を活用して年間を通じてにぎわいの創出をしていきたい。

海南スポーツセンターに指定管理者制度を導入します

議案第 36 号 海南市スポーツセンター条例の一部を改正する条例

平成 31 年 4 月 1 日から海南スポーツセンターに指定管理者制度を導入します。

こんな質問がありました

問：指定管理者制度を導入するに至った理由は。

答：経費をできるだけ抑えつつも、サービスの向上を重視する中で、施設の設置目的を効果的に達成するために、市の施設運営の考え方に加え、民間のノウハウを上乗せし、本施設の持つ機能を有効に活用しながら、利用者の満足度をさらに高める運営をしたいと考えたためである。



海南スポーツセンター

議案の審議結果

議案番号	議案名	結果
報告第5号	専決処分事項の報告(平成30年度海南市同和対策住宅資金貸付事業特別会計補正予算(第1号))	全会一致で承認
議案第35号	海南市税条例等の一部を改正する条例	賛成多数で可決
議案第36号	海南市スポーツセンター条例の一部を改正する条例	賛成多数で可決
議案第37号	海南市介護保険条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
議案第38号	海南市温山荘プール条例を廃止する条例	賛成多数で可決
議案第39号	平成30年度海南市一般会計補正予算(第1号)	賛成多数で可決
議案第40号	平成30年度海南市介護保険特別会計補正予算(第1号)	全会一致で可決
議案第41号	財産の取得	全会一致で可決
議案第42号	財産の取得	全会一致で可決
議案第43号	市道路線の認定	全会一致で可決
議案第44号	海南市固定資産評価審査委員会委員選任の同意	全会一致で同意
発議第3号	精神障害者への交通運賃割引制度の適用を求める意見書(案)	全会一致で可決
発議第4号	議会改革特別委員会の設置	全会一致で可決

賛否の分かれた議案の表決結果

議案番号等	会派・議員名		日本維新の会		公明党		日本共産党 海南市議会議員団				市政クラブ		市民クラブ			自由クラブ				無所属	結果
	黒原章至	上村五美	中家悦生	森下貴史	岡義明	橋爪美恵子	瀬藤幸生	和歌真喜子	磯崎誠治	栗本量生	宮本憲治	宮本勝利	川崎一樹	榊原徳昭	米原耕司	中西徹	片山光生	川口政夫	東方貴子	川端進	
議案第35号 議案第36号 議案第38号 議案第39号	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	可決

【○…賛成 ×…反対】※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

固定資産評価審査委員会委員に選任された方

田中 康雄 氏



○議案第38号

【反対】営業期間中延べ約1万人の集客力を持つ施設を、老朽化という理由だけで廃止してよいのか。市を盛り上げている施設を廃止することは、次世代への可能性を奪うことになるのではないかと。また公共施設は市民の財産であるにもかかわらず、市民や利用者に何一つ知らせないままに、市民の声を聞かず、代替案もなく、ただ廃止するという議案には反対する。

(和歌 真喜子議員)

※議案第38号に対しては、岡義明議員も反対討論を行いました。

○議案第39号

【反対】低所得世帯の消費実態に合わせる「水準均衡方式」による生活保護基準の見直しによって、保護基準額が最大で5%も引き下げられる。この保護基準の引き下げによる影響は、被保護世帯にとどまらず、就学援助の申請基準など社会保障制度全般に大きな影響を及ぼすこととなる。今回の生活保護基準の見直しについては反対であり、この見直しに伴うシステム改修に係る補正予算についても反対である。

(岡 義明議員)



精神障害者への交通運賃割引制度の適用を求める意見書（案）が議員から提出され、全会一致で可決しました。可決を受け、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、厚生労働大臣宛てに意見書を提出しました。

精神障害者への交通運賃割引制度の適用を求める意見書

国の障害者支援施策においては、身体障害、知的障害及び精神障害の3障害一元化が基本方針となっている。しかし、JRや大手民営鉄道、高速道路等の公共交通機関における全国統一の運賃割引制度については、身体障害者及び知的障害者は適用になっているものの、精神障害者は除外されており、障害の種別による支援の内容に差がある。

精神障害者家族会の全国組織である公益社団法人全国精神保健福祉会連合会の全国調査では、精神障害者は就労が困難で所得保障も乏しく、経済的負担からデイケアや作業所も利用せず、外出を控えている実態が明らかになっている。

平成26年2月に日本は国連障害者権利条約の締結国となり、平成28年4月には障害者差別解消法が施行された。

国連障害者権利条約第4条は「障害者に対する差別となる既存の法律、規則、慣習及び慣行を修正し、

又は廃止するための全ての適当な措置をとること」「この条約と両立しないいかなる行為又は慣行も差し控えること」を明文化している。

また、障害者差別解消法第1条も「障害を理由とする差別の解消を推進し、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資することを目的とする」と定めている。

よって、国においては、精神障害者についても身体障害者及び知的障害者と同様に交通運賃割引制度が適用されるように、公共交通事業者に対して積極的な働きかけを行う等の必要な措置を講じられるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年6月18日

海 南 市 議 会

学校施設等のブロック塀緊急点検について、岡義明議員が緊急質問を行いました。

問 大阪府北部地震での児童の死亡事故に関わって、保育所、幼稚園、小中学校、高等学校のブロック塀の緊急点検状況は。

答 市立の幼稚園、小中学校、高等学校で緊急点検の対象となるブロック塀は35カ所あった。県教育委員会の通知に基づく点検の結果、高さが2.2メートルを超えるものは6カ所、控え壁がないか、間隔が適正でないものは31カ所、基礎がないものはなかった。また目視による調査では、老朽化による大きな傾き、ひび割れ、欠けなどは見つからなかった。鉄筋の有無については目視のため確認できなかった。

なお保育所では、敷地内にブロック塀を設置しているところはない。

問 危険なブロック塀の撤去を早急に行うべきではないか。

答 危険とされるブロック塀については、学校施設だけでなく、その他の公共施設も含めるとかなりの数になると思われる。ブロック塀撤去後には防犯面からフェンス等の設置も必要と考えており、設計等に時間を要し、さらに相当な費用もかかると想定しており、9月定例会で補正予算を計上し対応したい。ただし危険度が高く人的被害につながる恐れのあるブロック塀には早急な対応が必要のため、周辺への立ち入り禁止措置や、予備費等を活用してのブロック塀の撤去、フェンスの設置等の安全対策を行う。

緊急質問

火災、水害、地震、盗難、責任問題などの緊急性が認められる場合や住民の関心の的となっている問題などやむを得ないと認められる場合に、一般質問とは別に議会の同意を得て行う質問。

平成29年度 政務活動費収支報告

平成29年4月～平成30年3月

政務活動費は、議員の調査研究その他活動に役立てるために必要な経費の一部として支給されるものです。

交付方法は、交付申請を提出して交付決定を受けた議員に対し、年度分を一括交付します。

(2万円×12カ月)

※支出残額がある場合は市に返還されます。

■使途について

政務活動費は、海南市議会政務活動費の交付に関する条例で定められている下記の経費に充てることができます。

なお使途については、使途基準を定めており、具体的経費の例示や支出に適さない経費の例示を行うとともに、一つの活動が政務活動費の対象となる活動と他の活動との両面を有する場合は、社会通念上認められる按分率により算出した額を計上することとしています。

提出された過去5カ年度分の収支報告書及び領収書の写しは、議会図書室で閲覧できます。

支出項目の説明

調 査 研 究 費	議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究または調査委託に要する経費
研 修 費	議員が研修会を開催するために必要な経費または団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広 報 費	議員活動または市政について住民に報告するために要する経費
広 聴 費	議員が行う住民からの市政及び議員の活動に対する要望もしくは意見の聴取または住民相談等の活動に要する経費
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	議員が要請または陳情活動を行うために必要な経費
会 議 費	議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資 料 作 成 費	議員活動に必要な資料の作成に要する経費
資 料 購 入 費	議員活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
人 件 費	議員活動を補助する職員を雇用する経費
事 務 所 費	議員活動に必要な事務所の設置または管理に要する経費

平成29年度政務活動費使用内訳

(単位：円)

氏 名	年 間 交付額	支 出								返還額
		調 査 研究費	研修費	広報費	広聴費	資 料 作成費	資 料 購入費	事務所費	合計	
中西 徹	240,000			24,264			119,052		143,316	96,684
米原 耕司	240,000	38,137				30,024	115,031	40,328	223,520	16,480
東方 貴子	240,000	38,137	8,450	172,987			83,722	30,691	333,987	0
中家 悦生	240,000						231,194		231,194	8,806
森下 貴史	240,000						30,100		30,100	209,900
黒木 良夫	240,000						45,960		45,960	194,040
美ノ谷 徹	240,000	38,137					22,476		60,613	179,387
榊原 徳昭	240,000	38,137				4,800	63,330	50,249	156,516	83,484
川崎 一樹	240,000	38,137			12,461	20,194	144,519		215,311	24,689
宮本 勝利	240,000	38,137				8,634	55,836		102,607	137,393
上田 弘志	240,000	3,420	71,700	19,381	6,792	8,387	41,844	106,445	257,969	0
岡 義明	240,000		25,000	19,381	6,292	2,336	74,807	213,176	340,992	0
橋爪美恵子	240,000		49,100	19,381	5,292	2,331	62,616	106,445	245,165	0
河野 敬二	240,000	50	51,880	19,381	5,292		104,834	106,445	287,882	0
片山 光生	240,000	38,137				65,306	82,351	37,268	223,062	16,938
寺脇 寛治	240,000	38,137					60,360		98,497	141,503
川端 進	240,000	51,619			93,646	14,216	78,912		238,393	1,607
川口 政夫	240,000	45,114		31,000		36,415	41,376	47,429	201,334	38,666
黒原 章至	240,000			227,900			89,174		317,074	0
宮本 憲治	交付申請 なし									—
磯崎 誠治	240,000	49,499		157,199		35,435	63,664		305,797	0
栗本 量生	240,000	49,499				150,324	47,544	35,166	282,533	0

※要請・陳情活動費、会議費、人件費については、いずれの議員も支出がなかったため省略しています。

小学生が議場を見学

4月27日に大野小学校3年生と内海小学校3・4年生が、社会見学で市役所を訪れ、議場を見学しました。

議会の仕組みについて説明を受けた後、会議を進行する議長役や、質問する議員役、答弁する市長などの役に分かれて模擬議会を体験しました。

大野小学校



内海小学校



ようこそ 海南市へ ～行政視察のため本市を訪れました～

●和歌山県田辺市議会

5月31日に和歌山県田辺市議会新庁舎整備及びまちづくり特別委員会委員8名と職員2名が**新庁舎整備について**行政視察に来られました。

新庁舎整備を決定するに至った背景や、建設計画の策定、設計、入札方法、また議会関係フロア整備に当たっての考え方や設備などについて、企画財政課、管財情報課などから説明を受け、庁舎2階の議会フロアを中心に見学されました。



見学の様子

議
会
広
報
委
員
会

委
員
長
中
西
貴
子
徹

副
委
員
長
東
方
真
喜
子

委
員
上
村
五
美

委
員
森
下
貴
史

委
員
栗
本
量
生

委
員
和
歌
真
喜
子



これから2年間、私たちが市議会だよりを作ります。親しみやすく、分かりやすい紙面となるよう工夫してまいります。

議会広報委員会